

	発言要旨	市のコメント	担当課
1	スケートボードパークの現状について①	パークは、平成25年9月にアスファルト舗装の駐車場に簡易設置されこれまで利用してきたが、経年劣化による路面の痛みが激しく、これにより用具が痛みやすくなっている。また、その路面の粗さから滑りにくいため、安全な転倒ができず、大人はもちろん子供や女性の怪我が心配されている。	路面については、日本スケートボード協会に問い合わせしたが、路面の材質についての規定は特にないが、できればコンクリート舗装を推奨しているとのこと。また、パークによっては、アスファルト舗装であったりコンクリート舗装のところもあることも確認している。市としても危険が伴うのであればこのまま放置することはできないので、最低限の路面の手入れは必要であることを認識している。仮に補修した際の費用は、概算だがアスファルト舗装で250万円、コンクリート舗装だと750万円かかる。(スポーツ振興課長)
2	スケートボードパークの現状について②	子供や女性をはじめとした初心者と、上級者が同時に滑走するにはパークは狭く両者とも利用しにくい状況であり、設置してある設備も中・上級者向けとなっている。	現在のパークの周りは緑地となっているが、緑地を整備するとなると概算で1平米あたり3万円程度の見込み。仮に現在のパークの規模(約500㎡)を倍に拡張するとすると1,500万円以上となり、コンクリート舗装と併せると2,200万円以上かかる見込みである。市では、体育館や陸上競技場、テニスコート等があるが、例えば日居城野野テニスコートは一面あたり約1,500万円の整備費がかかっているが利用者から使用料を負担いただいている。仮に同程度の費用をかけてパーク整備をした場合には、ほかの施設との兼ね合いを考えると使用料をいただくことも検討する必要がある。また、現状において安全性に問題があるのであれば、整備するまでの期間は閉鎖することも考えなければならない。(スポーツ振興課長)
3	スケートボードパーク地の拡張について	スケートボード協会としては、パークの敷地を拡張してほしいと思うが、現在の場所にこだわっているわけではない。以前にパークを整備する際にもいろいろ候補地を検討していたが、緑地公園のため緑地面積部分を減らして整備することは難しいとの話であった。緑地公園に限らず花巻総合体育館や花巻野球場周辺にも候補地はあると思う。	予め舗装されている敷地を整備するのと一から整備するのでは、かかるお金が全く違う。市では、同じくお金をかけるのであれば、最大限に効果がある手法で整備したいと考える。(スポーツ振興課長) 敷地の拡張については、現時点においてどれだけの需要があるのかということ。また、ほかの施設に比べると利用者は少ない中で、大きいお金をかけて整備することは難しい。(市長)
4	スケートボードパーク設備の整備について①	パークにもう少し設備が整い魅力が向上すれば、利用者も増えると思う。少し先も見越して考えていただけないのか。	設備が良くなれば利用者は増えるだろうという考えでお金を使うことはできない。市内野球場や体育館等のスポーツ施設が充実しているが、花巻市においてスケートボード競技の位置づけがはっきり定まっていなくて簡単に整備を拡張するという訳にはいかない。スケートボードパークは花巻市のほかに県内ではどこにあるのか。(市長)
5	県内のスケートボードパークについて	スケートボードパークは、県内では盛岡市と奥州市江刺区にある。盛岡の規模は花巻の4倍くらいで場所は盛岡南公園敷地内にある。江刺は同程度であるが路面の状態は良い。盛岡は郊外にあるため若者の利用が減ってしまうようである。その点花巻は良い場所にあるので設備がよくなれば市外の方も利用いただけるのではないかと考えている。	花巻市民が利用することは良いと思うが、パークの敷地の拡張や設備を整備して市外の方を呼び込む必要があるのか。そのためには相應の利用者がいないといけな。まずは花巻市民のためにお金を使っていくことを第一に考えなければいけない。(市長)
6	スケートボード場設備の整備について②	現時点で協会の会員は50名程度だが、実際にスケートボードが楽しんでいる市民はもっとたくさんいる。その人たちのためにもある程度スケートボードの醍醐味を体感できる設備は必要ではないかと思っている。	施設の整備ありきではなく、まずは、スケートボード協会としての活動をもっと活発にし市内の競技人口を増やしていただきたい。それで、パークの利用者が増えどうしても手狭になり敷地の拡張が必要などときには考えたいと思う。(市長)
7	パーク路面の整備について①	アスファルト舗装であれば費用が250万円との話であったが、それであれば早く整備してもらうことは可能なのか。	あくまで参考としてアスファルト舗装で整備した場合には、費用はそのくらいという話である。市としても整備するのであれば多少お金をかけてもコンクリート舗装をして長く安全に使用できるように整備したいと考えている。(スポーツ振興課長) アスファルト舗装でも安全性が確保されるのであれば良いが、日本スケートボード協会によると安全性に問題があるとの話であった。造るのであれば安全性が確保されていなければいけない。厳しい財政状況ではあるが、現状において危険であること認識してそのままにしておくことはできないので、既に新年度の予算要求は終わっているが、まずは路面を安全性及び耐久性のあるコンクリート舗装にすることを考えたい。(市長) →市長より、部内で調整のうえ、新年度予算要求に組み込みように指示あり。
8	パーク路面の整備について②	確認だが、コンクリート舗装をするというのは、場所は今のパークということでよいか。	今の場所ということが前提である。敷地の拡張や設備を整備するということはもうしばらく活動いただき競技人口を見極めたうえで考えたい。(市長)